

㊸ 弘前大学北溟寮新寮築四十周年記念碑



平成 18 年（2006）10 月 7 日、弘前大学北溟寮の新寮築 40 年を記念し、06 前期北溟寮寮務委員会により記念碑が建立されました。

北溟寮は、昭和 24 年（1949）5 月 31 日、新制弘前大学が設置されたとき、その母体となった五つの旧制学校のひとつ旧制弘前高等学校の学生寄宿舍を引き継いだもので、大正 11 年（1922）4 月 10 日に現在の教育学部校舎付近に建設された木造 2 階建の 3 棟（北棟、中棟、南棟）からなる寮舎でした。

昭和 41 年（1966）、教育学部新校舎の建設にともない、北溟寮は現在の緑ヶ丘に移転することになりました。この土地は、もともと「りんごの神様」と呼ばれた外崎嘉七氏（安政 6 年（1859）～大正 13 年（1924））の所有地で、津軽りんご発祥の地「向陽園」があった場所です。弘前大学農学部創設の際、りんご園として寄贈されました。昭和 41 年（1966）3 月 27 日、その敷地内に鉄筋 4 階建、定員 230 名の新寮が竣工され、寮生は 4 月 10 日に転移しました。旧制高校からの「北溟寮」の名称と寮歌と伝統は今も受け継がれています。

〔引用文献〕

1. 弘前大学北溟寮ホームページ, <http://hirodaihokumeiryo.web.fc2.com/>
2. 弘前大学二十年史編纂委員会（編）（1973）. 弘前大学二十年史, 926-927.